

<<蹴りたい背中河出文庫わ1-2>>

图书基本信息

书名：<<蹴りたい背中河出文庫わ1-2>>

13位ISBN编号：9784309408415

10位ISBN编号：4309408419

出版时间：2007-4-5

出版时间：河出書房新社

作者：綿矢りさ

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：<http://www.tushu007.com>

<<蹴りたい背中河出文庫わ1-2>>

内容概要

『インストール』で文藝賞を受賞した綿矢りさの受賞後第1作となる『蹴りたい背中』は、前作同様、思春期の女の子が日常の中で感受する「世界」への違和感を、主人公の内面に沿った一人称の視点で描き出した高校生小説である。

長谷川初実（ハツ）は、陸上部に所属する高校1年生。

気の合う者同士でグループを作りお互いに馴染もうとするクラスメートたちに、初実は溶け込むことができないでいた。

そんな彼女が、同じくクラスの余り者である、にな川と出会う。

彼は、自分が読んでいるファッション雑誌のモデルに、初実が会ったことがあるという話に強い関心を寄せる。

にな川の自宅で、初実は中学校時代に奇妙な出会いをした女性がオリチャンという人気モデルであることを知る。

にな川はオリチャンにまつわる情報を収集する熱狂的なオリチャンファンであった。

物語の冒頭部分を読んだだけで、読者は期待を裏切らない作品であることを予感するだろう。

特に最初の7行がすばらしい。

ぜひ声に出して読んでいただきたい。

この作家に生来的に備わったシーン接続の巧みさや、魅力的な登場人物の設定に注目させられる作品でもある。

高校1年生の女の子の、連帯とも友情とも好意ともつかない感情を、気になる男子の「もの哀しく丸まった、無防備な背中を蹴りたい」思いへと集約させていく感情と行動の描写も見事だ。

現在19歳の作者でなければ書くことができない独自の世界が表現されている。

（榎本正樹）--このテキストは、単行本版に関連付けられています。

<<蹴りたい背中河出文庫わ1-2>>

作者简介

綿矢りさ（わたやりさ、本名：山田 梨沙 やまだりさ 、1984年2月1日 - ）は、日本の小説家。

高校在学中「インストール」で文藝賞を当時最年少の17歳で受賞しデビュー。

大学在学中の2004年、「蹴りたい背中」により19歳で芥川賞受賞（金原ひとみと同時受賞）、同賞の最年少受賞記録を大幅に更新し話題となる。

2006年に長編第3作『夢を与える』を発表。

早稲田大学教育学部国語国文学科卒業後は専業作家として活動している。

2012年、『かわいそうだね？

』で大江健三郎賞を最年少で受賞する。

筆名の「綿矢」は、姓名判断を参考に中学時代の同級生の姓「綿谷」から拝借したもの。

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>